

-----  
当報告の内容は、それぞれの著者の著作物です。

Copyrighted materials of the authors.

-----  
タイトル：「バントゥ諸語のマイクロ・バリエーションの類型的研究 (2)」(令和2年度第1回研究会)

日時：令和2年6月20日(土曜日)午後8時より午後10時10分

場所：Zoom 会議システム

報告者名(所属)：品川大輔(AA 研所員), 阿部優子(AA 研共同研究員), 李勝勳(AA 研共同研究員, 国際基督教大学)

その他参加者8名：梶茂樹, 安部麻矢, 角谷征昭, 若狭基道, 古本真, 宮崎久美子, 牧野由香, 青井隼人

1. 20:00-20:15 品川大輔(AA 研所員), 阿部優子(AA 研共同研究員), 李勝勳(AA 研共同研究員, 国際基督教大学)「バントゥ諸語声調のマイクロバリエーションのパラメーター試論と解説」

"Simplified questionnaire of microvariation of tone in Bantu (2020.05.05 ver.)"を5月6日にメンバーに配布したが, その概要と今後の計画(full version の作成)について説明を行った。また, "Simplified questionnaire of microvariation of tone in Bantu (2020.05.05 ver.)"の values を Google forms で集計したが, そのデータの共有方法について説明。

2. 20:15-22:00 参加者全員「参加者研究言語の声調のマイクロバリエーションのパラメーター発表」

品川大輔(AA 研所員)のファシリテートで, "Simplified questionnaire of microvariation of tone in Bantu (2020.05.05 ver.)"で parameter とした約10の項目について, 参加者が事前に Google forms の集計結果に基づき, 項目ごとに解説。参加者は研究言語の具体例を提示したり, 定義の確認を行った。

3. 22:00-22:10 参加者全員「マイクロバリエーションの声調パラメーター研究について今後の方針」

バントゥ諸語声調のマイクロバリエーションのパラメーターの拡張版(full version)を, Working group で次回研究会(8月22-24日)までに整理する。次回研究会は8月22-24日(コアタイム22:00-24:00)の3日間, 共同で各自のデータを整理するセッションをオンラインで開催し, 参加者の研究言語の論文とデータ集を完成することを目指す。